

12

蘇州

1385

239

0217

REEL No. A-0139

0421

アジア歴史資料センター

1385

秘

電信寫

1385

昭和6

暗 蘇州

本省 十一月三日 前着

亞

常務外務大臣

川南領事代理

第五〇號

當地久平洋行出張所員（本店上海）上妻勝ハ商用ノ爲無錫ニ赴キ滯
 在中一日朝取引先ニ於テ抗日救國會員ノ爲故無ク毆打セラレ同會本
 部ニ進行ヲ受ケタル後公安局ニ引渡サレタルカ同局ニ於テハ保護ヲ
 加ヘ（本人ハ護照ヲ携帯セリ）同夜後ノ列車ニテ出發セシムヘク巡
 警附添停車場ニ赴キタル處再ヒ救國會員ニ毆打セラレ遂ニ乗車出來
 ス公安局ニ收容セラレタル後汽船ニテ巡警二名ニ保護セラレ二日當
 館ニ送致セラレタリ（別ニ負傷ナシ）無錫ニハ邦人一名紡績工場技
 師トシテ雇ハレ居リタルニ上海ニ引揚ケ目下在留者ナシ
 又ヨリ上海へ電報アリタシ
 又、北平、南京へ電報セリ

241

0219

240

0218

REEL No. A-0139

0422

アジア歴史資料センター

1385

機密第一〇九號

昭和七年十月二十一日

在蘇州

領事代理 川 南省



外務大臣伯爵 内 田 康 哉 殿

邦人商店ニ對スル中國人ノ暴行事件ニ關シ報告ノ件

十月十九日夜邦人商店ニ對シ中國人カ窓硝子其他ヲ破壊シタル暴行
事件發生シタルカ當時被害者ヨリ申告ナキタメ真相不明ナリシトコ
ロ（十月二十一日發行ノ上海邦字新聞ニ誇大ニ報道セラレ居レリ）

在蘇州日本領事館

242

0220

亞細亞局

第三課

昭和七年十月四日 接受



1385

調査ノ結果左記ノ通ナルニ付右報告ス

記

事件ノ發端及經過

十月十九日午後八時頃當地城外園門大馬路（當館ヲ距ル約一里ノ地
點）ニ居住スル雜貨商平澤國衛ノ營業ニ係ル商號東洋堂ニ年齢十四
五歳ノ中國少年來店シ（不良者ニシテ附近ノ住民ヨリ嫌忌セラレ居
レリトノコトナリ）店員ヲ惡罵シ喧騒スルヲ以テ之ヲ制止セントス
ルモ聽入レサルタメ邦人店員ガ戶外ニ追出シタルニ間モナク十七、
八歳位ノ青年五、六名ヲ連レテ店内ニ引返シ來リ暴言ヲ弄スルノミ
ナラス商品棚ヲ叩キ廻ルタメ已ムナク捕ヘ立番ノ巡警ニ引渡セリ巡
警ハ其場ニ於テ説諭ヲ加ヘ放免シタル模様ナリシガ右出來事ニ興味

在蘇州日本領事館

243

0221

ヲ唆レル彌次馬連ハ漸次群ヲ成シ店頭ニ押寄せ來ラントスル氣配アルヲ察知セル店主ハ萬一ヲ考慮シ邦人店員ニ命ジテ速ニ門扉ヲ閉サシメントセル際一中國人カ矢庭ニ店員ノ手ヲ攔ミ群集中ニ突出サントセルヲ以テ店員ハ之ヲ振放シ（當時一回頭部ヲ毆打セラレタリ）屋内ニ駈込ミ門口ヲ閉サセルヲ見タル群集ハ俄ニ殺氣立テテ騷擾シ店頭ノ窓硝子其他ヲ破壊スルニ至レリ（損害額約十五弗）

當館及公安局ノ措置

當館ニ於テハ同夜十時頃同店附近ニ居住ノ一邦商ヨリ前顯東洋堂ノ窓硝子ヲ何人カ、破壊逃走セリトノ簡單ナル電話ニ接シタルノミナリシガ翌朝警察署員ヲ派遣シ實地調査ノ結果始メテ其真相判明セル次第ナリ（事件ノ詳細ヲ報告スルハ從來ノ例ニ鑑ミ通話ヲ妨害セラ

在蘇州日本領事館

ルルヲ虞レ故意ニ簡單ナル通報ヲナシタル趣ナリ）本件發生當時中國人店員ハ逸早く裏口ヨリ拔出テ所管公安局分駐所ニ報告シ取締方ヲ願出テタルニ分駐所ニ於テハ已ニ巡警ヨリモ報告アリタルコトトテ直ニ巡警約二十名ニ私服探偵五、六名ヲ急派シ暴行者ト認メラルルモノ二名ヲ逮捕スルト共ニ群集ヲ制止シ十時頃漸ク退散セシメタリ分駐所長モ自身現場ニ赴キ被害狀況ヲ調査シタル後店主ニ對シテ遺憾ノ意ヲ表シ被害硝子ハ所長ニ於テ辨償スルノミナラス暴行者ヲ嚴重處罰スベク尙今後ノ保護取締ニハ格段ノ注意ヲ加フベキニ付本件ハ表向キノ交渉問題ニ移スコトナク穩便ニ解決サレキ旨ヲ懇望セル趣ニテ同所長ヲ往訪ノ當館署員ニモ敍上ノ次第ヲ告ケ誠意ヲ披瀝シテ和平解決方ヲ要望セルカ其後窓硝子ハ公安局ニ於テ取替へ同

在蘇州日本領事館

1385

本信寫送付先

在華公使

上海

南京

在蘇州日本領事館

247

0225

1385

店前ニ立番巡警ヲ特派スルコトナレリ
 從來租界外居住ノ邦人商店ハ反日會員ノ策動ニ依リ營業ヲ妨害セラ
 レ取引殆ト不能ノ状態ニ在ルタメ當館ニ於テハ公安局ニ對シ屢々
 注意ヲ喚起シ保護ニ努メシメ來リタルニ願ミ本件ノ發生ハ公安局平
 素ノ言約ニモ反シ其ノ無責任ヲ詰ル充分ノ價值アリト認メ居リタル
 次第ナルガ分駐所長ノ態度極メテ眞摯ナルト被害者ニ於テモ專ラ今
 後ノ保護取締方勵行ヲ希望シ商品ノ損害ハ僅少ナルヲ以テ追求スル
 ヲ避ケタキ旨申出タルニ依リ此上事ヲ荒立ツルハ却テ累ヲ後日ニ貽
 ス虞アリト認メタルヲ以テ太田署長ヲシテ分駐所長ニ對シ邦人保護
 ニ就テハ特ニ嚴重ナル注意ヲ加ヘ此種事件ノ再發スルコトナキ様警
 告セシムルニ止メ打切ルコトトセリ

在蘇州日本領事館

246

0224

寫送先

大臣 次官 電信課長
亞細亞 歐米 通商 條約 情報 文化 人事 文書 會計

1385

A110, 21-5-7

第三號

内田外務大臣

昭和8 一五一三 暗 蘇州 二十五日後發 亞、通
本省 一月二十五日後着

川南領事代理

最近各地ノ抗日運動熾烈トナルニ連レ當地反日會ニ於テモ押收日貨ノ處分ト日貨取扱者ノ制裁ニ躍起トナリ居ル處一石炭商ノ如キハ日本炭販賣ノ事實發覺シタル爲罰金ヲ課シタル上一月二十三日店主ヲ引致シ日貨販賣奸商ト墨書セル紙帽子ヲ被セ同紙片ヲ脊中ニ貼附ケ反日會員監視ノ下ニ「打倒奸商」ヲ呼號シツツ市内引廻ノ制裁ヲ加ヘタリ
支ヨリ上海へ轉報アリ度シ
支、南京へ轉電シ、蕪湖へ暗送セリ

外務省

248

0226

大
蘇州
一月二十五日後着
川南領事代理